

まんまるはーと月形町



月形町

旬の新鮮情報

2020年8月号



「月形の花」満開!!





8月のこよみ

(大) 葉月(はづき)

成長のはげしい月であり、もっとも葉の繁ることからこう呼ばれています。また、イネの穂が張る月という説もあります。

- 6日【広島原爆の日】
- 7日【立 秋】
暑さが強くとも涼風が吹きはじめ、秋の気配が立つ頃
- 9日【長崎原爆の日】
- 15日【終戦記念日・月遅れお盆】
戦後75年・平和を祈念する日
- 23日【処 暑】
旺盛な太陽も次第に衰え、処暑も退く頃

今月の行事予定

-  24日(月) 第7回企画会議
金融・営農合同委員会
-  25日(火) 第2回コンプライアンス委員会
第7回理事会
㈱エコープつきがた役員会
定期監査(～28日まで)
- 
-  ホームページ URL
URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

特産品 青肉メロン 「月雫」初出荷!

7月1日より特産品の青肉メロン「月雫(つきのしずく)」の受入が始まりました。

当日は明田大樹さん(南札2)の、8kg入り61ケースが札幌と岩見沢の市場に出荷されました。

糖度は16度と食味も良く、翌日のセリでは秀5玉1ケースに3万円の最高値が付きました。

明田さんは「5月中は寒かったので生育を心配したが、ここにかけて気温も上がり、出来も良くなってきた。」と話していました。

「月雫」は大地のみずみずしさがあふれ出る青色の果肉で清涼感があり、とろけるような甘味と香りが主な特徴です。

今年度の「月雫」生産者は7戸で、7月下旬頃まで主に道内の市場や、ふるさと納税の返礼品・お中元ギフト用として出荷されます。



食味◎うまさ爆発!! ダイナマイトスイカ出番

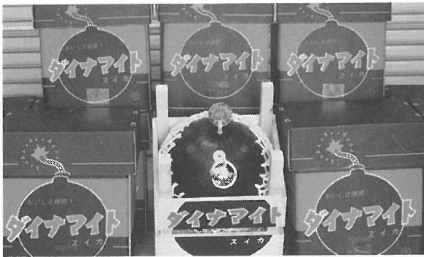
7月6日から黒皮スイカ「ダイナマイトスイカ」の受入が始まりました。

当日は山田啓二さん(南札2)が、57ケース(1ケース1玉入り)を札幌の市場に出荷しました。

糖度は11度と食味も良好で、7日のセリでは、1ケース(秀3L)に2万円の最高値が付きました。

山田さんは「5月は低温だったため3L〜4Lサイズの出荷となったが、これから5L〜6Lサイズのものが増えてくる。」と話していました。

ダイナマイトスイカは6戸が作付けし、今年は7,700ケースを関東方面を中心に8月上旬まで出荷する予定です。

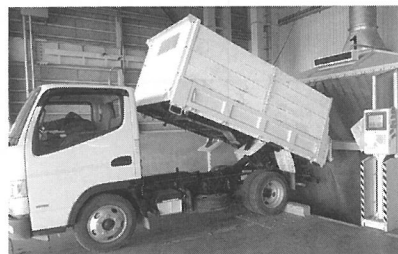


小麦の収穫作業が始まりました

7月16日より(有)フューチャーが令和2年産小麦の収穫作業を始め、20日に秋まき小麦「きたほなみ」約42トン(月形町穀類乾燥調製貯蔵施設「こめ工房」)へ出荷しました。

例年とほぼ同時期の収穫開始ですが、今年はタンパク値が低く、収量も見込め、春まき小麦の出来も期待されず。

これから収穫作業も本格化し機械作業が多くなりますが、熱中症や作業中の事故に十分注意して作業を進めましょう。



たたいま「月形の花」満開です!!

6月から当JAの2階事務所入り口・金融店舗・資材店舗・ホクレン月形給油所に、花が飾られているのを、ご存知ですか？

新型コロナウイルスの影響で、花の需要が減少する中、花に親しんでもらいたいと農協が生産者より花を買い取り、10日ごとに花の種類を替えて飾っています。

生産者が丹精込めて育てた色鮮やかな花の前には、飾られている花の品種名が書かれたカードを置いていきますので、JAへお越しの際は、ぜひ、ご覧になってみて下さい。



◆今週のお花◆
 ・グラジオラス
 ・カラー (パシフィックアイ)
 ・セダム
 ・スカビオサ

月形町内で栽培されたお花です。

月形小学校で「花育」授業開催

7月27日、月形花き生産組合青年部(部長 細川英樹氏)は子供たちにフラワーアレンジメントを通して緑に触れ、花に興味を持つことを目的とした「花育」を、月形小学校3年生8名を対象に、実施しました。

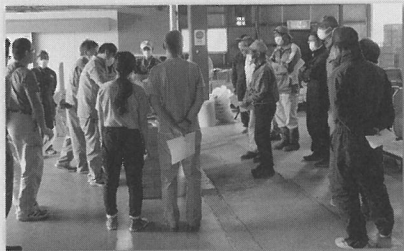
今年で3年目となる「花育」ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、生産者の大江圭輔さんが講師となり、フラワーアレンジメント作りを行い、児童は用意された地元「月形の花」を使い、アドバイスを受けながら楽しく作品づくりをしました。

後半は子供たち自ら好きな花を選んで、花束を作っていました。最後に「月形の花」を前に記念撮影を行い終了となりました。



フォトニュース

ミニトマト目慣らし 7月4日



集出荷施設にて空知農業改良普及センターの佐々木主査を講師にお迎えしてミニトマトの目慣らしが行われました。

農薬容器回収 7月3日



資材店舗前にて月形町農協青年部による農薬容器回収が行われました。

暑い中、作業に参加された部員の皆様、大変お疲れ様でした。



メロン・トマト・スイカ目慣らし 7月11日



集出荷施設にて令和2年度のメロン、生食トマト、ダイナマイトスイカの目慣らしが開催されました。

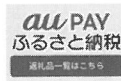
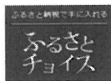
ニューカントリー取材 7月6日



札比内の齋藤 香さん宅でニューカントリー誌「クッキングたいむ」の取材があり、地元産ミニトマト等を使用したレシピが8月号に掲載されています。

地域おこし協力隊 加藤由紀の農業支援員日記

【ふるさと納税返礼品の「旬の花詰め合わせ」、好調です!】



6月号でお知らせした、ふるさと納税返礼品の「旬の花詰め合わせ」ですが、各ふるさと納税サイト掲載からすぐにお申し込みがあり、堅調にお申し込みをいただいています。

生産者直送！旬の花詰め合わせ



寄付額 10,000 円に対して1回の返礼、30,000 円に対して3ヶ月連続の返礼、50,000 円に対して5ヶ月連続の返礼という3つのコースを設定しましたが、30,000 円と 50,000 円のご寄付の割合が多いです。数ヶ月続けて花が家に届くという、いわゆる『サブスクリプション方式』を選ばれる方が多いことは良い意味で予想外でしたが、花のある日常を求めている方は少なくないのだなあと実感します。

花屋さんで花の産地を明示して販売しているところはまだまだ少ないと思いますが、このふるさと納税返礼品のように、消費者に作り手の存在を直接知らせることのできる販売方法はとても意義のあることだと思います。

もしご自身の生産物をふるさと納税返礼品にしてみたいとお考えの方がいらっしゃったら、地域おこし協力隊の加藤までご相談ください。返礼品としてどのように品物作りをするか、立ち上げからバックアップします。

農協の営農推進課におりますのでいつでもお気軽にお問い合わせください。

「米トレーサビリティ」をご存知ですか？

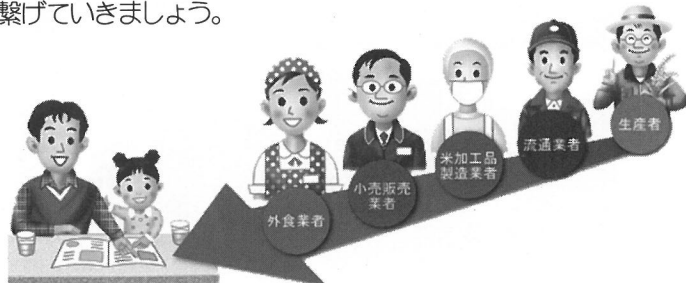
米穀（玄米、精米、くず米等）を出荷・販売される生産者の方は、この法律の対象になります

「米トレーサビリティ法」をご存じですか!?

米穀や米加工品に問題が発生した際に、速やかに流通ルートを設定するため、米穀や米飯・米加工食品等を取扱う事業者間の取引記録の作成・保存が義務付けられています。

また、消費者が商品選択の際の参考とするため、米穀の産地情報の伝達が義務付けられています。

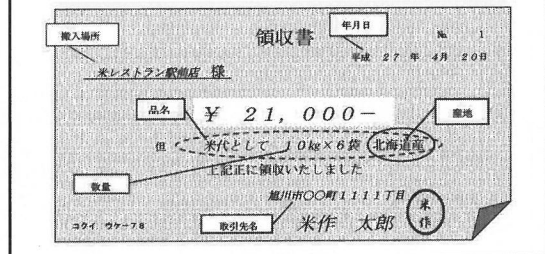
私たちも法律を遵守することで、「安心・安全」なお米を未来へ繋げていきましょう。



詳細は、農林水産省ホームページをご覧ください。北海道農政事務所 消費・安全部 米穀流通・食品表示監視課へお問い合わせください。
(☎011-330-8814)

- ①業者間の取引等の記録を作成・保存 【例:伝票に、品名、産地、数量、取引年月日、取引先名を記載】
*納品書や領収書などを受領して、これを原則3年間保存すれば取引記録を作成したこととなります。
- ②米穀の産地情報を伝達 【例:伝票類に産地(北海道産、〇〇町産など)を記載して、事業者の方に伝達】

【参考例】注:住所は産地とならないのでご注意ください!



農林水産省のホームページでは、米トレーサビリティ法について詳しい情報を掲載しています。

クリック → [米トレサ](#)



JAグループ北海道は、農政情報をタイムリーに組合員や役職員の皆様にご覧いただくことを目的として、農政に関する専用サイト「JAグループ北海道農政NEWSウェブサイト」を開設いたしました。

本サイトでは、農政及び国際貿易交渉をめぐる現在の情勢やJAグループ北海道が行っている農政運動等のご報告、JAグループ北海道をより知って頂きたい情報などを随時更新する予定です。

サイトの更新情報については、JA北海道中央会公式LINEにてお知らせいたしますので、是非、アドレスおよび2次元バーコードにより追加願います。

●LINE アドレス: <https://lin.ee/zkY09op>

●2次元バーコード



●農政 NEWS ウェブサイト URL
<http://ja-dosanko.jp/nousei/>

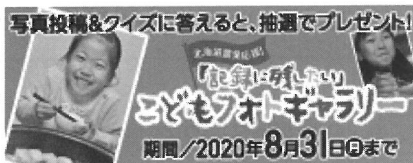
JA北海道信連



現在、8月31日まで、『北海道農業応援！「記録に残したい」こどもフォトギャラリー』を実施しています。

お子様がご飯を食べた時の「美味しい笑顔の写真」や、一緒に調理をしている時の「楽しい笑顔の写真」を募集中です。

応募方法は、JAバンク北海道HPからバナーをクリックしてご確認下さい。応募いただいた写真や北海道農業への応援メッセージ(任意)は同HP上で後日公開させていただきます。



JA共済連北海道



JA共済連は、(公社)北海道交通安全推進委員会に『夏の交通安全運動』チラシ5万1千枚、ポスター9千2百枚・うちわ10万枚を寄贈しました。

「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」令和元年度入賞作品が掲載されており、全道の市町村や警察署などで交通安全に役立たれます。

JA共済連では、今後も行政やJAと連携しながら交通事故の防止に向けた地域貢献活動を展開していきます。



ホクレン



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、牛肉の国内需要が不安定となる中、ホクレンは北海道産の黒毛和牛モモスライス、同バラ焼肉、乳用種肥育牛ロース焼肉のうち2種を組み合わせた「北海道産牛肉セット」3商品の販売をホクレングリーンネットショップで7月からスタートさせました。

北海道産牛肉の一般家庭での消費喚起に向けた取り組みで、PR活動などを通じ生産者の現状を知っていただくことも目的の一つとしています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

精そう、大地と地域のmiraい。 JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

理事会だより

第六回理事会議案 (令和二年七月二十二日開催)

監査第一号 令和二年度 第一回(五月末) 定期監査報告について

付議第一号 令和二年度 第一回(五月末) 定期監査事務処理について

協議第一号 令和二年度 正組合員宅個別訪問実施意見集約について

報告第一号 令和二年 六月末現在組合員の動向について

報告第二号 令和二年 六月末現在財務状況について

報告第三号 令和二年 六月末現在事業計画・実績対比について

報告第四号 J Aバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング(内部監査・貸出審査) 報告」について

報告第五号 お盆の業務予定について

報告第六号 令和二年度 花き・果菜類の販売状況について

報告第七号 令和二年度 第二回(七月末)購買品原品棚卸しの実施について

報告第八号 農業委員会報告について

こんにちは 農民連盟

- 7月 -

6日 高収益作物次期作支援交付金説明会
27日 盟友 横井 光義氏家族葬儀参列

副委員長・書記次長
堀常任委員

農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

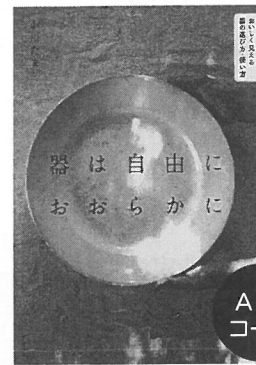
買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

おすすめ新刊図書のご案内 2020.8

器は自由に おおらかに

おいしく見える 器の選び方・使い方

センスあふれる料理で人気の著者が実践する、器のある豊かな暮らし。料理家ならではの器選びのコツと今すぐにマネできる使い方が満載。料理が映える盛り付けのアイデアや簡単でおいしいレシピも40点紹介。



A・B
コース

中川たま 著
定価: 1,650円 A5判・並製・128頁

